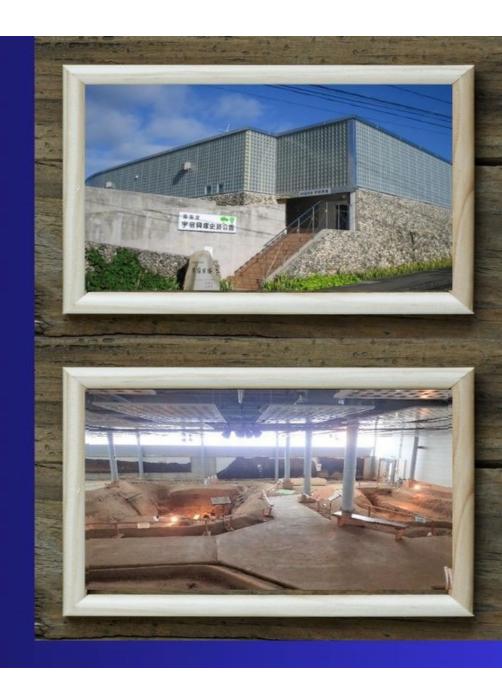


宇宿貝塚史跡公園 リニューアル SDGs加速化事業





宇宿貝塚史跡公園リニューアルによるSDGs加速化事業

自治体 の紹介

背景

現状の 課題 奄美市の基本情報

世帯数:19,417世帯 総人口:39,786人

面積:308.33K㎡

地理条件: 鹿児島県本土から南西380kmに位置する外海離島

(地域資源)

多様な自然環境を有し、世界的に独特で重要な絶滅危惧種や 固有種の生息・生育地となっていることが世界的に認められ、 令和3年7月26日に世界自然遺産へ登録された。



(課題)

- 1.観光資源の掘り起こし、観光コンテンツの充実、所得の向上、観光客の満足度向上、遺産地域への環境負荷
- 2.次世代の担い手に対する環境文化の継承及び地域の魅力・歴史的価値の認識不足
- 3.歴史・文化・自然の学習機会の提供や情報発信不足、自然環境の保全及びカーボンニュートラルの推進



SDGsの理念を導入し 課題解決を図りたい



宇宿貝塚史跡公園リニューアルによるSDGs加速化事業

事業の 目的

サスティナブルな縄文時代の生活様式を今に伝える「宇宿貝塚史跡公園」において 自然・動植物とそこに暮らす人々が共存共生し、環境に負荷をかけない『縄文生活』 世界に誇る自然環境・生物多様性と歴史が共に歩み、新しい価値を創造する『環境文化』 を同時に学び、情報発信するなど、SDGsの拠点として普及啓発を図るとともに、観光・教育・環 境拠点施設としても活用し相乗効果を目指す。

₫

\$~~

宇宿貝塚史跡公園 拠点整備(リニューアル)

観光交流拠点 3 すべての人に 対象と相談を 学校教育拠点 13 XM交易に 15 残の豊かさも ラクラ 環境文化拠点 SDGs推進拠点 17 パートナーシップで **%**

縄文時代の奄美の生活を コンテンツ化すれば、 そのままSDGs教育になる

・「宇宿貝塚史跡公園」のリニューアルを図り、SDGsの拠点 として位置づけると共に観光・教育・環境の拠点施設を目指 しリニューアル整備を行う。

・SDGsプラットフォームの活動拠点として、SDGsの推進に向 けたプラットフォームの運営を行う。





宇宿貝塚史跡公園リニューアルによるSDGs加速化事業

得られる 成果等 ○奄美市SDGs推進プラットフォームの運営による 「ローカルSDGsの加速化」

- ○世界が認めた自然共生に基づく 「**奄美大島観光ブランドの構築**」
- ○奄美の魅力を引き出し「地域の担い手確保」
- ○縄文時代から育まれた自然観に基づく 「環境文化の継承と発信」
- ○島内外の地域資源を最大限に活用した 「地域循環共生圏の構築」

本プロジェクトの推進体制



寄附を する メリット 等

100万円以上の寄付をいただきましたら



- ・感謝状贈呈式の開催
- ・対象施設等に寄附企業の銘板の設置
- ・奄美市SDGs推進パートナーとして登録し、 本市SDGsの推進に貢献したことを強力にPR
- ・本プロジェクトへの参画を官民連携で実現

ご連絡先

奄美市総務部プロジェクト推進課官民連携推進室 TEL:0997-69-3186 Mail:ppp@city.amami.lg.jp



奄美市SDGsサイト